



平成30年度

子どもの貧困対策

平成26年8月に策定された子どもの貧困対策に関する大綱に記載されているように、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないように、関係機関が協力し、子どもの貧困対策に取り組むことが必要です。

本研修では、講義や事例紹介を通して、子ども期の貧困問題の現状や課題を理解するとともに、その予防や改善などの支援に向けて、自治体の役割や必要な施策について考えます。

研修のポイント

- 子どもの貧困の現状、関係する法や制度を理解する。
- 事例を通して、自治体の地域連携の取り組みや多様な機関の取り組みを知る。
- 受講者間での情報交換により、子どもの貧困対策に活かせる地域力を理解する。
- 貧困の世代間連鎖の解消を目指した自治体の施策を考える。

開催要領

日程 平成30年9月26日(水)～9月28日(金) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 「子どもの貧困」対策に関わる市区町村等の職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年8月10日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】<https://www.jiam.jp>

平成30年

9月

26日(水)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 子どもの貧困の現状と必要な取り組みについて

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 教授 中嶋 哲彦氏

日本における子どもの貧困の現状を解説いただき、国の制度や施策の紹介など、様々な視点から子どもの貧困についての課題や必要な取り組みについてご講義いただきます。

15:50～17:00

事例紹介 未来へつなぐあだちプロジェクト～足立区の子どもの貧困対策～

東京都足立区政策経営部子どもの貧困対策担当課 課長 山根 晃氏

足立区では、住民に最も身近な自治体として、子どもの貧困対策を「予防する・連鎖を断つ」に主眼を置き、専門部署を設置して全庁的に取り組みを進めておられます。さまざまな方向から課題解決の糸口を見出そうという、足立区の取り組みについてご紹介いただきます。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～10:35

事例紹介 ワクワクするほどやれることはある!

～キャリア支援、食の支援、ひとり親新聞など～

NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事長 赤石 千衣子氏

「ママが元気になれば子どももしあわせに!」シングルマザーが子どもと一緒に生き生きと楽しく生きられるよう、社会で活躍できるように支援を行っておられます。キャリア支援プログラム「未来への扉」をはじめとした支援の取り組みについて、ご紹介いただきます。

10:50～12:00

事例紹介 子どもに届く支援を地域に

NPO法人西淀川子どもセンター 理事 西川 日奈子氏

子どもが自分自身を大切な存在と感じ、近くに自分のことを気軽に話せる「場」と「人」を増やすことで、子どもが安心して生活できるよう、地域ぐるみ子ども支援を目指して活動しておられます。地域に根ざした子ども支援の取り組みをご紹介いただきます。

13:00～17:00

演習 (グループワーク)子どもの貧困問題改善のための自治体支援策
～貧困の世代間連鎖を断ち切るために～

子どもの虹情報研修センター 研究部長 川松 亮氏

受講者それぞれの自治体における子どもの貧困問題の現状をグループ内で共有し、その中からグループで取り組みたい課題を設定し、改善策・支援策案を作成します。

9:25～12:00

演習 (発表・講評)子どもの貧困問題改善のための自治体支援策
～貧困の世代間連鎖を断ち切るために～

子どもの虹情報研修センター 研究部長 川松 亮氏

グループごとに作成した子ども期の貧困問題の改善策・支援策案を発表し、全体で共有します。質疑応答や講師の講評により、施策案や実施時の留意点等を学びます。

13:00～14:10

講義 子どもの貧困対策と地域・自治体の取り組み

子どもの虹情報研修センター 研究部長 川松 亮氏

研修を通して学んだ経済的困難を抱える子どもへの支援のあり方を踏まえ、自治体の役割や講じるべき施策等について、まとめの講義をしていただきます。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。